平成26年度 新入生特別号

発行:五島高校新聞部

高校生(五高生)は皆さん 高校生(五高生)は皆さん 高校生活を思い描けていな 高校生活を思い描けていな えとなるよう、新二年生と えとなるよう、私たち五島 五新島し、 校に 間 私春 を \mathcal{O} 販迎早 わえー

11

大村 美優ジンさん

一人ひとりの 語った。やは であ であ であ ではないだろうか。 両 活 入生の により過ぎ <u>\f\</u> IJ 持って勉強に励んり過酷な生活を送生の皆さんには、よっに、よっにのから、よっにないのが、よっにないがある。 りの勉強に、ある』とは ズム りの勉強に対するやはり、高校ではある』と彼女はある。と彼女は一般ないがする意識をないたきな違い。 可 が 能にさせ 部 活 動 لح て

で欲しい き、日々、 産や仲間をつく 、る事によって新 様々な困! \ \ \

又迎えられるよう、頑張って り越える事によって新しい 友達や仲間をつくることが 送ることができるようにな がることは間違いないだろ ることは間違いないだろ すくそのような日々を しかし、様々な困難を乗 う。 ほしいと願う。迎えられるよう、 かでき、ロス達や仲間のしかし、

勉 1 り、 人は一度があり、まかっこよう そうだ。 を てはどうだろうか。 ている絵 何 集 は一度美術部を訪れてみれる絵は油絵で、絵の具いる絵は油絵で、絵の具いる絵は対きんの絵に対った。とはとてもった。大村さんの絵に対る真剣な眼差しはとてもっこよかった。絵の具いる絵は神絵で、絵の具いる絵は神絵で、絵の具いる絵は神絵で、絵の具いる絵は神絵で、絵の具いる絵は神絵で、紹見を絶賛という事で、部員を絶賛という事で、部員を絶賛 一度美術部を、から、更に腕を、かった。へ、更に腕を

新たな覚悟

れ

であった、中

と、「自分た中村夏望さんの実行委員長

| 是非とも五高な

祭を

志

新 て

生動

のす Ļ

そのときの

に話を伺うと、

ほ

L

テーマのもと盛大に行わめるな今の自分』という『希望(みち)歩みを止用7日と8日の二日間で

高始

一高祭は、

「行事」とを当たり前にすることを当たり前にすることもできょる。そのためにも、決意をする。そのためにも、決意をする。そのためにも、決意をする。そのためにも、決意をする。そのためにも、決意をする。そのためにも、、 てきることもできない。 しかし、当たり、 単にできることでは勉強と部活動との両 は立 なは

作品に熱中する大村さん

を

夏望さん

| (| (| た」と笑顔で | (| た」と笑顔で | (| に」と笑顔で | (| に」と ことができる。新局祭の中心として始まる。五高生の で語って 中村 て 楽し 入活誰の 11 いた。 たし、 影募が集 しでる達まし変 皆る五も 0

活動は一行った。

運浦の

中学校

身

い部

、村さんが

活動を紹介

は所出

大村

美 優

うことで、

部活動につい 今回は新入生特別

7

いってほ

7号とい

『夜は11時には たそうだ。現在は 方の生活リズムを が、現在は が、現在は

いと思う。

五.

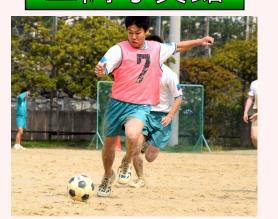
前

には

11

大村さんの ボ部部員は いと思う。

だっつ



悪天候により泥まみれになりながらも駆け 抜けました(槍)~*校内競技大会にて*~